

米国環境保護庁
ワシントン. D.C.20460

大気放射局

2022年8月4日

ENERGY STAR® コンピュータサーバ パートナー関係者各位

米国環境保護庁(EPA)は、このレターによりコンピュータサーバ基準バージョン 4.0 第 1 草案を発表する。本基準第 1 草案に対する意見の提供期限は 2022 年 9 月 9 日である。

EPA は、関係者による検討と意見提出のために、更新された定義、「大容量」ストレージサーバ(storage “heavy” servers) の追加、および内部電源装置効率に焦点を当てた論点整理 (Discussion Guide) を発表した。EPA は、その論点整理により受け取った意見を基準第 1 草案に組み入れた。以下は基準バージョン 4.0 第 1 草案に組み入れた主な内容である。

エネルギー基準

ENERGY STAR 適合コンピュータサーバの 2020 年市場普及率は 25%であったが、改良されたチップセットは ENERGY STAR 基準にほぼ追いついた。そのため、EPA はサーバ製品に対してより厳しい ENERGY STAR 基準を提案する。この提案は稼働状態効率基準の厳しさを以前の水準の 2~3 倍に高め、各区分において 24%~34%の間の製品が提案を満たすことになる。これには中小企業に最適なより小型のサーバも含まれる。

さらに、「大容量」ストレージサーバ製品については、EPA はこれら製品の定義を追加したが、現時点ではデータ不足により稼働状態効率基準を提案していない。過去にサーバについて実施されたように、製品は適合されることが可能であり、EPA が将来の改定において稼働状態効率基準の設定を検討できるようにエネルギーデータの報告を要求されることになる。

内部電源装置基準

EPA は、電源装置については 4 段階システムの構築を提案しており、750 ワット以上の電源装置については、バージョン 3.0 より継続している 750 ワット未満の基準よりも厳しい基準を満たすこと要求する。これは単一出力および複数出力の製品に適用される。

意見の提出

EPA は添付の基準バージョン 4.0 第 1 草案に対する関係者の意見を歓迎する。関係者は 2022 年 9 月 9 日までに servers@energystar.gov 宛に意見を送付すること。寄せられた全ての意見は、提出者が非公開にすることを求めない限り ENERGY STAR 基準策定(product development) ウェブサイトに掲載される予定である。

関係者ウェビナーの開催

EPA は本論点整理に対する質問に答えるため、**2022 年 8 月 16 日午後 1 時から午後 3 時 (米国東部標準時)** にウェビナーを主催する。ウェビナーへの参加を希望する場合は、[こちら](#)で登録をすること。

EPA と産業およびその他関係者との間の考えおよび情報交換は ENERGY STAR 成功にとって重要である。基準および会議資料は e メールで配られ、ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する予定である。EPA の基準改定に関する進捗を調べるには基準策定(product development)ウェブサイト¹を参照のこと。

質問もしくは懸念に関しては、小職 Fogle.Ryan@epa.gov もしくは 202-343-9153 又は John Clinger John.Clinger@icf.com もしくは 215-967-9407 に連絡のこと。コンピュータサーバに関連するその他の質問は servers@energystar.gov に連絡のこと。ENERGY STAR プログラムへの継続的な支援に感謝する。

敬具

Ryan Fogle

ENERGY STAR IT およびデータセンター製品、EPA マネジャー

別添資料:

基準バージョン 4.0 第 1 草案

データ保存・解析パッケージ